

ノドハンドYONEZAWA

平成九年一月十四日 発行 VOL.11 第6号

全国選抜初出場

米沢工業高女子団体

— 県新人団体優勝 —

試合経過

対山辺では、体も動かず精彩無し。

対山本学園は第一シングルが勝負だった。神田が第1・2ゲームともセテイングで凌ぎきり、この試合から全員の動きと声がテンションを上げ始めた。

対鶴岡家政とは去年から数えて四度目の対戦で今まで負け無しで、気持的には優位に立てた。松田・吉田組は第1複と

当たるが、気後れせず最後まで諦めないプレーを随所に見せ、敗ればしたものの次の試合に繰げる重要な役割を果たす。

準決勝が終り、もう一方の城北対新庄南の試合を観戦している時の選手達には全くの気負いも見られず、この時オーダーが決まった。

決勝戦は第1単と第1複が同時進行となる。井上がこの日最高の試合で勝つた時、複は第2ゲームの中盤でその後連取して勝ちを納めた。第2複も準決勝の時と同様最後まで粘りを見せる。そして、第2単と第3単が同時に入る。

高橋1ゲームラブ勝、神田1本敗。

2ゲーム目神田が粘り勝。ファイナルの休憩に入った時、高橋が4本で下して優勝が決まった。思わずガッツポーズ。

今回は何としても勝ちたかった。全国選抜大会が第25回の記念大会で、団体戦のみの実施だからもある。個人戦の出場と団体戦とでは、比較にならない様の部員同志のあらゆる面で影響力がある。

県新人大会第1回が昭和三七年で、今回が丁度35回大会であった。その間の優勝回数は新庄南25、城北7、鶴家政・羽黒・そして米沢工業が1である。常勝の上位二校に競い勝てた意味は大きい。

一月の東北大会では、団体・個人共に

ベスト4以上、三月の全国大会は予選リーグを突破しベスト8を目指し、来季への足掛りとして頑張っていきたい。

— 文責 種部 寛彰 —



S1 井上めぐみ 11-12-9 佐藤 友紀

11-12-9

D1 高橋 美紀 15-15-13 鈴木 麻利
神田真里子 15-15-9 関 真澄

15-15-9

D2 松田 美雪 15-15-15 長谷川 憲
吉田さち子 15-15-15 阿達真紀子

15-15-15

S2 高橋 美紀 11-11-4 鈴木 麻利

11-11-4

S3 神田真里子 11-11-7 関 真澄
打切り

11-11-7



バドミントンZONEZAWA

第51回東北総体兼予選大会

全日本家庭婦人
バドミントン競技大会に参加して

初めて参加して

機部 幾子

- 期日 平成8年7月12日～14日
- 少年女子シングル
- 高橋 美紀（米沢工業）〈優勝〉
- 神田真里子（米沢工業）〈ベスト8〉
- 少年女子ダブルス〈第二位〉
- 高橋 美紀・神田真里子（米工）
- 青年男子シングル
- 石沢 良則（雅産工務所）〈第三位〉
- 氏家 真作（山形大学）〈第三位〉
- 青年人ダブルス〈ベスト8〉
- 山口哲史・氏家真作（山形大学）

七月二十六日～二十八日にかけて、島根県松江市に於いて、開催されました。米沢からは、都道府県対抗二名とクラブ対抗九名の計十一名で参加してきました。

大会の会場は、くにびきメッセ（二十コート）、松江総合体育館（十コート）で行われ、都道府県対抗四十チーム、三百四十七名、クラブ対抗四十チーム、三百五十名参加の大会でした。

開会式会場は家庭婦人！と思えないよう

な熱氣で、入場行進から始まり、そこに居るだけで幸せでした。

- 私にとって大きな大会に参加する事は夢のまた夢の話であり、一緒に行つてみないかと言われた時は、簡単に一言で「はい」と決めてしまいました。その後が、土曜日曜、時間があれば練習練習。今まで経験した事がない日々を送り、大会が近づくにつれ、目標を持つて生活している事で充実感がありました。振り返れば、運動の苦手な私が、PTAの保育部でバドミントン愛好会を発足して十年が過ぎました。あの頃は、Dクラスで一
- 優勝
- 鹿野昭男（米沢工業教）・武田藤一郎（山形市役所）〈ベスト4〉
- 小関勝也（小関織物）・白崎広司（むすめや花店）・磯泰晴（NTT米沢）・中島聰明（東北電気保安協会）
- 高年男子ダブルス

- 期日 平成8年7月26日～28日
- 場所 くにびきメッセ 松江総合体育館
- 都道府県対抗戦
- 予選リーグ 山形 3敗
- クラブ対抗戦

第9回 ブリジストンリーグ米沢爱好者大会

期間 平成8年5月12～7月7日
会場 米沢工業高校体育馆

種目	1位	2位	3位	3位
MAS	梅津 孝広（東部）	中島 聰明（米星会）	高橋 宣夫（東部）	永岡 誠（日立）
MBS	小方 鈴也（白鷹）	高橋 勲介（東部）	松木 忠志（日立）	
MCS	奥山 長也（木曜クラブ）	渕野 義房（ニノミヤ）	遠藤 審一（米養）	
MDS	遠藤 寛雄（木曜クラブ）	坂塚 朝一（南原）	西塔 浩一（原）	
DAS	翁木 育子（ニノミヤ）	我妻 榮子（ニノミヤ）		

種目	1位	2位	3位	4位
MAD	中島 雄一（ヤマダ）	中沢 正美（九星会）	遠藤 富博（東部）	
MCD	神足 俊二（南部）	近藤 雄一（米養）	古内 寛美（万世）	板垣 博（九星会）
MDP	下垣 幸雄（南原）	加藤 真一（万世）	山崎孝次郎（松川）	
LAD	我妻 青子（ハミズ）	佐藤 典子（アイス）	鶴賀由美子（アリス）	
LBD	鶴木 育子（クリス）	近藤 良子（アイス）	渕田 美恵子（万世）	
LCD	内藤智恵子（万世）	渡辺えり子（万世）	堀内み子（松川）	
LDD	翁木 ますみ（南原）	佐藤 歩美（南原）	佐藤ユキエ（南原）	

おいてレベルの違いを感じました。でも、これにめげず、これからも一生懸命頑張りたいと思います。

スピード・テクニック・パワー全てに

さすが全国大会ノプレーは勿論ですが、レセプションでのパワーはビックリ！売店のTシャツの争奪戦もスゴかつた。我チームがとても上品に思えた！

手塚 さよ子
澤田 美恵子
金田 江里子
涌井 節子

もちろん、予定通りの試合展開でした。上げない！打たせない！甘い打球は全てつぶす！前衛の仕事ぶりにも脱帽……。

初めての参加にもかかわらず堂々の入場行進！試合も「堂々の試合」と言いたいのですが、手ごたえは十分なのにアッという間に試合終了！悔しかった……。

近藤 良子

必死にシャトルを追う姿に感動し、熟年パワーに、自分ももう少し頑張りたいものだと……。

さすが全国大会ともなると、家庭婦人とは言え年を感じさせない熟女ぞろいで

した。わがチームも出雲の国で大奮闘しましたが、上品さが邪魔をして、もう一步及ばず、涙をのみました。

須藤 澄子

**山形県中学校総合体育大会
バドミントン競技大会**

■期日 平成8年7月19日～21日

■会場 県体育館

●男子団体

米沢二中出場

●女子団体
(ベスト8)

一回戦 米沢二中2-1-0 山形五中

●女子シングルス
(ベスト8)

伊井 浩子(米沢二中) (ベスト8)

山口美銳子(米沢三中) (ベスト16)

●女子ダブルス
(ベスト16)

桑原・尾形組

●女子ダブルス
(ベスト8)

伊井 浩子(米沢二中) (ベスト8)

山口美銳子(米沢三中) (ベスト16)

●女子シングルス
(ベスト16)

伊井 浩子(米沢二中) (ベスト16)

尾形 英子(米沢二中) (ベスト16)

●男子シングル
(ベスト16)

伊井 浩子(米沢二中) (ベスト16)

尾形 英子(米沢二中) (ベスト16)

●男子ダブルス
(ベスト16)

伊井 浩子(米沢二中) (ベスト16)

尾形 英子(米沢二中) (ベスト16)

●女子シングル
(ベスト16)

伊井 浩子(米沢二中) (ベスト16)

●男子ダブルス
(ベスト16)

伊井 浩子(米沢二中) (ベスト16)

全日本ジュニア選手権大会県予選大会

■期日 平成8年7月28日

■会場 鶴岡市小真木原

●女子シングル

高橋 美紀 (優勝)

二回戦 2-1-0 安藤(新庄北)

決勝 2-1-0 関(城北)

インターハイ

■期日 平成8年8月1日～6日

■会場 甲府市

一回戦 0-2 大中美歩(新居凌西)

●女子ダブルス
(高橋 美紀・神田真里子)

一回戦 0-2 長瀬・長瀬(宇都宮南)

●女子シングル
(高橋 美紀)

一回戦 0-2 大中美歩(新居凌西)

●女子ダブルス
(高橋 美紀・神田真里子)

一回戦 0-2 長瀬・長瀬(宇都宮南)

●女子シングル
(高橋 美紀)

一回戦 0-2 大中美歩(新居凌西)

●女子ダブルス
(高橋 美紀・神田真里子)

一回戦 0-2 長瀬・長瀬(宇都宮南)

●女子シングル
(高橋 美紀)

一回戦 0-2 大中美歩(新居凌西)

●女子ダブルス
(高橋 美紀・神田真里子)

一回戦 0-2 大中美歩(新居凌西)

●女子シングル
(高橋 美紀)

一回戦 0-2 大中美歩(新居凌西)

●女子シングル
(高橋 美紀)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 田上千春(熊本)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子団体
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 大塚翔子(埼玉)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子団体
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 大塚翔子(埼玉)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 大塚翔子(埼玉)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 大塚翔子(埼玉)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 大塚翔子(埼玉)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 大塚翔子(埼玉)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 大塚翔子(埼玉)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 大塚翔子(埼玉)

三回戦 1-1-2 吉岡知香(大阪)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子団体
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子団体
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

三回戦 1-1-2 樋口・高梨(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子団体
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 1-1-2 小形・井上(長井)

三回戦 1-1-2 太田・伊井(米女)

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 第三位

三回戦 第三位

●男子団体
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 第三位

三回戦 第三位

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 第三位

三回戦 第三位

●男子団体
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 第三位

三回戦 第三位

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 第三位

三回戦 第三位

●男子団体
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 第三位

三回戦 第三位

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 第三位

三回戦 第三位

●男子シングル
(高橋 美紀)

二回戦 2-1-0 第三位

米沢ナイターリーグ

■期日 平成8年9月8日～10月27日
■会場 市営体育馆

種目	1位	2位	3位	4位
1部リーグ バスケットボール TOBU 6	Electric Poweres	ブービーズⅡ	よど(P)’96	
2部リーグ 万世クラブ	山大ミキサー	鶴西連立夜党	南部クラブ	
3部リーグ F. アイリス	アイリス	YBF 米工職員	広幡クラブ	
4部リーグ POST 第羽根	米沢市役所	万世クラブB	南原バドクラブ	
5部リーグ 東部バドクラブ	ハッスルクラブ	興譲小バド	米沢養護学校	
6部リーグ 三沢 ＆シリコン	山上バド	NEO米沢	南原バドクラブ	

第13回山形県バドミントンスポーツ少年団交流大会

期日 平成8年11月23日

会場 山形県総合運動公園体育館

女子シングルス〈優勝〉

尾形 優（長井スポ少）

男子ダブルス〈第三位〉

佐藤一人・並木哲也（米沢南部スポ少）

期日 平成8年10月20日

会場 県体育馆

女子団体〈第三位〉

女子ダブルス〈ベスト8〉

尾形・伊井組（米二中）

斎藤 愛（米二中）



〈ナイターリーグ最優秀選手のみなさん〉

第11回 米沢少年少女バドミントンスポーツ交流大会成績

■期日 平成8年11月3日
■会場 白鷹町

種目	1位	2位	3位	4位
男子シングルス 佐藤一人（南部）	並木哲也（南部）	伊井信義（南部）	今野克俊（白鷹）	
男子ダブルス 佐藤・並木（南部）	大境・伊井（南部）	鈴木・鈴木（長井）	島賀・鈴木（長井）	
女子シングルス 山口美智子（西部）	尾形優（長井）	新野真紀（白鷹）	梅津亜久里（白鷹）	
女子ダブルス 青木・尾形（長井）	新野・梅津（白鷹）	鈴木・佐藤（広幡）	佐藤・山口（エンジニア）	
5年生以下女子ダブルス 大木・岡田（白鷹）	青木・田中（長井）	小笠原・金谷（広幡）	安部・高橋（白鷹）	

強化練習会や各高校の練習等、ふだんから協会の皆様にはお世話になつております。大変ありがとうございます。

高体連委員会の活動の基本は、言うまでもなく各高校で行われている毎日の部活動です。現在地区でバドミントン部のある高校は9校あります（男子8校女子9校）。部員数は大きな変化はありませんが、県内の他地区が最近減少しております。県内での割合はわずかですが増えてます。

置賜地区の問題点は中学校の部活動が米沢二中ただ1校しかなくほとんどの生徒が高校から始めるところになるため、他の地区に比べてトップの選手のレベルが上がりにくいことや、1年生に対する素振り、フットワーク、基本ストロークなどの指導を毎年一から行わなければならないことなどが各校とも難しい点です。

反面、スタートは一緒と言う意識があるためか各校とも優勝を目指してまじめに取り組んでいるところは他地区に誇れると思います。高校から初められる部活動というイメージから毎年4月には多くの新入部員が入部してきますがイメージと練習内容との差を感じて夏休みを迎えるころには部員が減少するという様子は今も昔も変わりありません。

悲願でもあった県大会団体優勝を成し遂げてくれた米工の選手、指導してくれた種部先生はじめ顧問の先生方に紙面を借りて心からお祝いとお礼を申します。今後の全国選抜大会、来春の県大会そしてインター、イを目指しています



ますのご活躍を期待します。

置賜地区高体連の特徴は、顧問の先生方の協力態勢が大変すばらしく、和気あいの雰囲気があることです。毎年統けている顧問講習会では、ストロークの指導法、フットワークの指導法、少ないコートを有効に使う練習法、トレーニングの練習法などの講習と、各高校ごとの問題点を話し合いながら親睦を深めていきます。

大会会場は米工にお願いすることが多く、バドミントンの大会と言えば「米工」が定着していて別の体育馆でやると会場を間違える人もいるくらいですが、その体育馆もついに移転することになりました。体育馆にもお礼を言いたいと思います。来年度は、米工、米商2つの新体育馆が完成しそれぞれ8面取れる大きな体育馆ということでさらにバドミントンが盛んになることを祈念して報告します。

（文責 菅間）

県高校新人大会 兼
第25回全国選抜大会県予選会

期日 平成8年10月26日(土)

●男子団体

一回戦

米沢工業 3—1 山形工業

準々決勝

米沢商業 3—0 寒河江
米沢工業 0—3 大山形

〈ベスト8〉

●女子団体

一回戦

米沢工業 3—0 山辺

長井 1—3 鶴岡北

準々決勝

米沢女 0—3 鶴岡北

準決勝

米沢工業 3—1 山形城北

決勝

米沢工業 3—1 山形商業

〈優勝〉 全国選抜出場

(置賜初出場)

・女子シングルス
高橋 美紀 (米工) 〈優勝〉

準決勝 2—0 斎藤美穂 (新庄南)

決勝 2—0 斎藤美穂 (新庄南)

(東北大会出場)

・神田真里子 (米工) 〈第三位〉

準決勝 0—2 斎藤美穂 (新庄南)

・女子ダブルス (第二位)

高橋美紀・神田真里子 (米工)

準決勝 2—0 長谷川・阿達 (城北)

決勝 0—2 鈴木・関 (城北)

(東北大会出場)

シリーズ
— ワンポイントアドバイス その② —

オーバーヘッドストロークのドロップ

から入ります。

ここでもう一度前回言いました正しいグリップ、スイング、フットワークとの3点を確認して打つてみましょう。

ドロップとは、ネットの近くに落下させ

るショットです。相手の態勢を崩すように打つのが基本です。打ち方はクリアと同じ

フォームでインパクトの時シャトルを撫

でるように打ち手首を強く効かさないで

真直ぐ伸ばしたまま、柔らかく被せるよう

に打ちます。このショットはネットぎりぎりを狙うのでネットに引掛かる可能性も

多くあります。初めはネットを越すことを意識して打ち、我々とネット近くに落下するように打ちましょう。練習方法として

は、ストレートや同じ位置からコート幅を

利用して右と左端へそして逆サイドから打つてみます。このようにコントロール

ショットまで打てれば良いでしょう。中級者以上の人や二人に手伝つてもらって打つのも一つです。

次は、このドロップを返球するアンダーアームクリア (ロブ) を説明します。だいたい腰から下ぐらの高さでシャトルを

処理する守備的打方です。打ち方として

は、フォアハンドとバックハンドがありま

す。このロブは下半身のフットワークがか

なり重要だと思います。より高くより深く

打つには、フットワーク & ラケットワーク

を自分のものにしないと思つた位置に飛

びません。シャトルを打つ前にやってもらいたいことは、ネットから少し離れて両足

を肩幅位に開き膝を少し曲げ、肘を直角に

最近私は遠くに……。

う!!

シャトルを飛ばしましよう、飛ばしましよう

ソーライン近くまで打てるようになる」。

さあ、多く練習して自分の思った位置にシャトルを飛ばしましよう、飛ばしましよう

第二回山形県シニア選手権大会

■期日 平成8年11月23日

■会場 米沢市営体育館

●男子30才代ダブルス

優勝 市川三知則・白幡広司組

第二位 皆川芳久・中島聰明組

第三位 遠藤富男・奥山長也組

●男子40才代ダブルス

第三位 安部宏・我妻豊美組

●男子45才代ダブルス

第二位 四釜繁・尾形健明組

●男子50才代ダブルス

優勝 鹿野昭男・近藤健二組

第三位 植野明夫・神足俊二組

●女子30才代ダブルス

第二位 佐藤典子・石山頼子組

●女子40才代ダブルス

第三位 山口朝子・川崎清子組

●女子50才代ダブルス

優勝 永岡秀子・遠藤暁子(鶴岡)組

第二位 西須和子・猪俣陽子組

第三位 近藤良子・堀内きみ子組

●女子55才代ダブルス(出場一組)

優勝 小島由美・滝口紀子組

山形県社会人大会

■期日 平成8年9月28日～29日

■会場 酒田市営体育館

●男子3部

優勝 米沢南部

山形県バドミントン愛好者大会

■期日 平成8年10月13日

■会場 新庄市体育館

●男子3部

第二位 米沢南部

指導員及委員会の活動

強化委員会の一員から見て

強化委員 中沢正幸

まずメンバーを紹介します。委員長、白幡広司、副委員長、コンピューターライター、タク市川知則、委員米沢の巨人の星の父、斎藤慶一、バドミントン用具一式あります。近藤雄一、消火器ありますか、火の用心遠藤浩司の計五人で行っています。

全般的な活動方針は、Cクラス、Dクラス(初心者)の男女の一般の人々に、

指導員が、ラケットの握り方から基本ストローク、ゲーム、ルールというバドミ

ントン全般を、丁寧に指導するというも

のです。加えて、中学生も指導の対象と

しております。以下に具体的な活動内容

を述べたいと思います。

①1年間を通して、米沢市営体育館で指

導を行っておきます。活動日は第一、三

土曜日です。但し、体育館が使用できな

い日は、第二、四土曜日に活動します。

時間は夜八時から十時までです。なお、

体育館の使用可能な時間は、夜六時から

十時までです。小・中・高の生徒さん

場合は親同伴か、保護者代表の方が多いな

いと、余備の時間(六時から八時まで)

を利用しての練習はできません。大学生

の方もご希望の方は、練習に参加できま

す。練習内容は、個人のレベルに応じて

ショット等、全般的なもので、楽しい雰

囲気での練習をモットーとしております

ので、お気軽にご参加下さい。

②訪問指導も行っています。クラブ

代表者、その他の方から指導の要請があ

れば、そのクラブ、地区に出向き指導に

あたります。九十六年度の活動において

は、白幡、遠藤が中心となり東部地区に

て毎週水曜日、六回に渡り指導させて

いただきました。現在は、斎藤、市川を

中心として、万世地区にて毎週月曜日、長期的指導を行っております。できる限り、要請にお応えしたく思っておりますので、指導員にお申し出下さい。

③中学生指導(米二中・主任指導者、神足・仁秤)も行っております。斎藤が中心となり基本的に毎週水・金・日曜日の強化練会に出向きます。指導させていただいている。場所は南部小学校東体育館、日時は毎週水・金曜日、午後七時三十分から八時三十分まで(水曜日)、午後五時から七時までです。中学生とともに汗を流したい方がいらっしゃれば、一般の方々も指導がてら、ぜひご参加下さい。

④その他、個人・団体からの指導の要請があれば、検討し、できるだけご要望に応えていきたく考えておりますので、声をかけていただきとく思います。

今年は、新たに高校二年、三年生の強化の他に、一年のみを対象とした強化練習会を、秋に二度ほど試みました。その理由として、①これから置賜地区のレベルUP。②社会人の方が各学校にて指導するのが現状では難しいものがある。

③一番の理由として、一年生にどうようすればシャトルが飛ばせるのか、どうすれば、シャトルを追いかけることができるか、などバドミントンの振れる・打てる・動けるといったいろんな楽しさを知つてもらいたい。ということを思いこの練習会を行いました。

一年生の練習会を含め一年を通して高校生の練習会を見てみると、気付くことが幾つかありました。一言で表すと、返事がない・活気がない・意志表示がない。きつい言葉ですが、スポーツをする上でもつと自分を奮起させなければ、技術の向上が見えないと思います。これからはもっと自分の心を鍛え、精神面での向上をしてください。

言葉ではいろいろなことが言えるでしょうが、実際それを行動に移すことは、大変なことです。が、これから置賜地区を盛り上げていく高校生には、より明るく、楽しく、よりバドミントンを理解してほしいと思います。

個人的な意見、感想となりましたが、強化委員会からの報告とさせていただきまます。最後に高校生に一言「言うは易く、行うは難し」。

期待の星

今日は県総体で青年女子ダブルスベスト4に入ったお2人に聞きました。

★我要栄子さん(インタビュー)

・プロフィール

生年月日

一九七一年七月二日生

血液型 O型 身長 一六〇センチ

共同薬品勤務



★鈴木育子さん(インタビュー)

・プロフィール

生年月日

一九七七年二月十日生

血液型 A型 身長 一六四センチ

ニノミヤ電子勤務



- ・競技歴は？
10年目になります。
- ・バドミントンを始めたきっかけは？
高校入学時、当時としては唯一ハンドボール部であったバドミントン部を選び、入部したのがきっかけ。
- ・練習時間は？
週3・4回で、約2時間しています。
- ・ひまな時は何をして過ごしてますか？
買い物をしたり、パソコンをしたりして過ごします。
- ・米沢でおすすめの店は？
リーガル(スペゲティがおいしい！)
- ・好きな食べ物は？
チーズです。
- ・生活信条は？
努力です。
- ・今後の目標は？
県大会で賞状をもらうことです。
- ・最後にパートナーへひと言
来年こそは県でいい成績をとり、国体へ出られるようにがんばりましょう。
- ・パートナーへ一言おねがいします。
足をひっぱるかもしれないが、国体へ行けるようにならがんばりましょう。
- ・ありがとうございました。

平成八年度米沢バドミントン協会 上半期理事会報告

副事務局長 皆川芳久

去る、10月12日に平成8年度米沢バドミントン協会上半期理事会が行われました。進行場所・米沢市招湯苑で行いました。進行種部事務局長により開会挨拶。尾形副会長・米沢バドミントン協会会长挨拶近藤会長と進められ、協議事項に入り、近藤会長が議長を勤め議題進行が行われました。

始めに各委員会一九九六年度事業中間報告が行われ、県関連部松木さんより置賜オーブンと国体地区予選の収支決算報告。会計富沢さんより東北総体において当協会より審判員を派遣した報告、強化小関さんより高体連と合同の強化練習会を含め4月7日より10月6日まで計8回の強化練習会を行った事や、上半期決算報告、指導普及白幡さんより市営体育馆で一般開放の指導状況、各団体指導者派遣状況の報告、社会人永岡さんより市民体育祭の報告、家庭婦人永岡さんより大会参加及び選手の成績報告、愛好者高橋さんよりブリヂストンリーグの結果報告、ナイター古内さんより開催中という事と日程変更の報告、少年団袖足さんより今後の事業の事があり、広報からは編集等の反省、市民総体からは大会結果報告、収支決算報告がありました。以上の報告

は全て仮承認され、会議は下期事業計画に移り、県関連より県シニア大会、置賜選手大会、強化により下期の強化練習日程、支持普及より下期指導計画、社会人より置賜社会人大会について、家庭婦人より下期大会日程報告がありました。

次に、米沢工業高校移転に伴う事務局移転について、種部事務局長より資料を伴う提案がありました。この件については現時点では事務局として、全面移転完了以降、協会事務業務に支障が出ないよう位に処理して行きます。としか言えませんので、平成9年度の当地区協会総会で皆様に報告する形になると思います。

一九九六年度地区登録料について猪又副事務局長より提案がありました。資料には、今年度8月末現在の地区登録状況と当地区の県登録状況が記載され、地区登録者数480名、県登録者数345名とという事でした。

その他の協議事項として、米沢バドミントン協会の表彰規定について提案されこれについては、下期理事会まで事務局で案を考える事になりました。又、役員改選について米沢市からの強化費について南陽協会より南陽市営体育馆完成について等の提案、報告があり、下期理事会までの処理事項を抱えながら尾形副会長の閉会の挨拶をもって上期理事会を閉じました。

来年こそは――米沢工業高校 がけつぶち

南部スポーツ少年団

我々米工がけつぶちは、今年で結成3年目の新米チームです。メンバーのほとんどが未経験者ですが、バドミントンへの情熱はどこにも負けません。では、この熱い思いを自己PRでぶつけたいと思います。

○がけつぶちのリーダーとして、来年こそはチームを勝利に導きます。その為にも一に練習、二に練習

海瀬 克彦

長岡 美智子

○四月よりうバドミントンを始めました、工藤です。「崖っぷち」から見事這い上がる事ができるようがんばるぞ。

○チームの中では数少ない経験者ですが、それでもまだ未熟者です。来年はもっと練習し、実力で一勝を取ります。長谷川○まったくの初心者です。普段の運動の法則に反して落ちるシャトルにいらいらしながらがんばっています。井上毅

○俺のサーブは光ったうえ喰り?スマッシュは肉を抉る?そして俺は神話になるだろう。(反語) 横山 智喜

いました。来年はせめてガケの上にどどまつていてください。

長岡 美智子



最後に、来年の抱負を述べたいと思います。我々は3年間ナイターリーグに参加して、まだ一勝(しかも不戦勝)しかしていません。(別な意味ですごい記録だ!)来年こそは練習に練習を重ね、悲願の初優勝を狙います。でもやっぱ無理かな?

米沢南部バドミントンスポーツ少年団は、米沢二中バドミントン愛好会が認められた事をきっかけに南部小生、米沢二中生の女子二十数名、近藤、小関、松木(コーチのもと昭和五十七年に誕生しました。南部小東体育館にて毎週日曜午後二時より厳しい中にも楽しみながら練習会が約十五年間続いてきました。その間幾多の好選手が高校、社会人に巣立つて行つた事は名前を上げなくともバドミントンファンの皆様にはお分かりと思します。

誕生当時は団員も数多く入つて来たのですが、近頃では南部小の生徒数が減少したせいか男子、女子合わせても十四、五名を数えるのがやっと、という現状です。少年団員は南部学区に限定している訳ではありません。やつてみたいと思う方は是非体育館において下さい。

練習内容は、基本的なクリア、スマッシュ、ストレート位で、細かいプレーは余りやりません。

常に大きなプレイの出来る選手に育つように心がけております。毎年秋の県大会では他地区の少年団に負けないよう、上位入賞を目指し少數精銳で頑張っております。



新年あけましておめでとうございます。今年も皆様の御協力のもとに広報委員会は正確で楽しい、そして「実」になる情報をお届けしていこう!とメンバー全員張りきっている次第であります。

なにはともあれ今年も健康でケガ無くバドミントンを楽しみましょう。

今年も広報委員会に惜しみない御協力よろしくお願い致します。

編集後記

★1月以降の主な大会・会議予定

日程	大会及び会議名	会場
1月12・15	地区選手権大会	米沢工業・米沢女子
2月16日	地区協会理事会	招湯苑
2月	第12回 米沢レディース	
3月16日	地区協会総会	
3月30日	第8回 OKITAMA OPEN	